

会 議 録		令和7年2月25日作成	令和10年3月末日廃棄
会議名	京都府下京警察署協議会（令和6年度第4回）		
開催日	令和7年2月21日（金曜日）		
時 間	午後1時30分から午後3時15までの間（105分）		
場 所	京都府下京警察署 講堂		
出席者	冨江会長、山田（由）委員、宮田委員、大下委員、鈴木委員、内藤委員、 山田（守）委員、川西委員 （欠席 井上副会長、和田（円）委員、和田（雅）委員） 計8人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全係長、地域課長、刑事課長、 警備課長、交通課長、警務課長代理、地域課長代理、刑事課長代理、 広聴相談係長 計13人		
諮 問 事 項	1 令和6年中の犯罪発生状況並びに令和7年の取組 2 令和6年中の交通事故発生状況並びに令和7年の取組 3 住民を守るための活動の推進		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長 2 会長挨拶 3 協議 司会 山田委員 (1) 諮問事項説明 令和6年中の犯罪発生状況並びに令和7年の取組～生活安全課長 【委員】 配布資料の下京地域安全ニュースに、防犯機能付き電話機、通話録音装置を貸し出すと書かれているがどのようなものなのか。 【警察】 相手方に録音するという音声ガイダンスが流れ、不法行為を行おうとしている者への警告となる。固定電話を使用されている方で留守番電話やナンバーディスプレイ機能の無い方も多いことから行っている。貸出しの際には設置にもうかがっている。 【委員】 昼間帯は自宅にいたことがあまりないが、先日、自宅にいと電話がよくかかってきた。あのように電話がかかってくるのかと少し不安に感じた。 【警察】 固定電話でナンバーディスプレイ機能が無いものは、相手が誰か分からないまま電話に出してしまうので、悪意のある者となつながつてしまった場合、言葉巧みにだまされてしまう可能性がある。留守番電話やナンバーディスプレイ機能を取り入れて相手を確認してから電話に出るようにして、悪意ある者		

とはつながらない対策をとることを勧めている。

【委員】 家族が被害を免れた事例を紹介する。

詐欺という認識が無かった祖母が、電話の相手から、「娘さんが交通事故を起こしてお金が必要だ。」と言われ、「娘が悪いことをしたのなら警察に突き出してください。」と言って電話を切り、その後、娘である私の母に電話で交通事故を起こしたのかと尋ねて詐欺の電話と知った。また、相手方の「オレ」という言い方で詐欺と気付き、相手に「ダイスケか。」と、ペットの犬の名前で聞き返したところ、相手が、「そうや。」と答えたので、祖母が、「あんたいつから人間の言葉が話せるようになったんや。」と言ったところ、相手の方から電話を切ったということがあった。いずれも被害に遭わずに済んでよかった。

【委員】 国際電話が詐欺に悪用されており、無償で国際電話が利用休止できるようなのだが、私方は家族も含めて携帯電話のみの利用である。私の携帯電話にも、「+1」など海外からの着信を何度か受けたことがあるが、携帯電話での対応はあるのか。

【警察】 現在は固定電話だけである。携帯電話であれば相手の番号が表示されるので、心当たりのない電話番号など不審な着信であれば出ない様にするなど、御家族等に周知を願いたい。

【委員】 以前勤務していた左京区内でも自転車盗の被害が多かった。学生が短時間駐輪している際の被害も多かったため、わずかな時間でもしっかり施錠するように啓発活動を行ってきた。下京区も学生が多いことから短時間でも施錠することや、できればツーロックするなど確実な施錠を行うように広報して自転車盗を減らすよう下京警察署との協力や市民新聞を通して発信していきたいと考えている。

【委員】 万引きや自転車盗はどちらも当事者が意識を持つことが一番大切であり、難しいことであるが啓発活動を繰返し行っていく必要があると思う。特殊詐欺の話の中で、知らない電話には出ないようにということであるが、私は商売をしている関係で出ないわけにはいかない。おかしいと感じる電話を受けたこともある。悪意のある者となつがってしまうと危険であると説明されたが具体的にはどういうことか。

【警察】 犯人となつがって直接話をすると、詐欺の電話についての予備知識がなければ相手から困惑や脅しなどで不安をあおられたり、警察官になりすますなどして相手に誘導されるがまま信じてしまい、だまされる事があるため、犯人となつがらないようにすることが第一である。留守番電話やナンバーディスプレイにすれば、留守番電話の内容を聞き返すことや相手の確認もでき、登録していない相手からの電話に出ないことで犯人となつがらず被害を防げると考えている。

【委員】 民生委員の活動の中で、認知機能が衰えたと感じる方が短期間に何度も電話の契約をしていたことが分かった。御本人は契約していないと言うのでだまされたのではないかと思い業者に連絡したところ、契約を取り消してくれ

会 議
内 容

た。違法業者ではなくよかったが悪い業者の場合に防ぐ方法はあるか。

【警察】訪問販売業者であれば、連絡先を確認することや名刺をもらうなど後刻連絡できるようにしておくことが必要である。不審な業者が徘徊しているというような情報を得られた場合は遠慮なく通報していただきたい。

(2) 諮問事項説明

令和6年中の交通事故発生状況並びに令和7年の取組～交通課長

【委員】近年、交通事故の総量が横ばいだったのが一挙に下がったとのことであるが、法律の改正などが啓発活動により浸透してきているとは思いますが一番の要因は何が考えられるのか。

【警察】飲酒事故等の発生を受け、法改正による厳罰化のほか、アクセルの踏み間違えや認知機能の衰えなどの高齢者事故もニュースで大きく取り上げられ、全体的に安全意識は向上している。エアバッグや自動ブレーキなど、自動車の性能向上も一つの要因である。

【委員】運転免許証とマイナンバーカードの一体化によるメリット、デメリットはなにか。

【警察】運転免許証の持ち方としては、今までどおり運転免許証だけの場合、運転免許証とマイナンバーカードの2枚を持つ場合、マイナンバーカードだけ持つ場合の3種類であるが、ライフスタイルに合わせて選んでいただけるようになる。

メリットとしては、マイナンバーカード1枚だけの場合、引っ越し時、役所に住民票変更届を出せば運転免許証の住所変更手続きが不要になる。更新時の講習もオンライン講習を受けることができ、講習を受けてデータ更新するだけで良いので手数料が安く、時間短縮できるというメリットがある。

デメリットとして今申し上げるのは変更時の手続きがあるということで、制度導入後にどんなことができるのか、いまだはっきり決定していないので説明はできないが、ライフスタイルに合った持ち方をしていただければ良いと考えている。

【委員】区役所としても交通安全対策については安心安全を担う重要項目と認識している。春、秋の交通安全運動も含めて警察、交通安全対策協議会と連携して活動を行っており、京都市でもサービス事業推進室が自転車マナーの向上を図るための指導を行っている。

下京区内の地図上で事故が多発する交差点や時間帯の説明があったが、それをどこまで区民に伝えられているかということも大切だと思っており、市民新聞でも、なんとなく事故が発生しているというのではなく、この時間帯のこの交差点が危ないですよといった伝え方をしていく必要があると考えている。

また、レンタサイクルで外国人が走っているのをよく見掛けるが、そういった方への啓発も大切であり、レンタサイクル事業者との連携を強化するなど地域住民だけでなくインバウンドなど区内へ流入する方への啓発も一緒に行っていく必要があると感じた。

会議 内容	<p>(3) 諮問事項説明</p> <p>住民を守るための活動の推進～地域課長</p> <p>【委員】多方面での様々な問題が身近で起きていることを実感した。このように警察からいただいた情報は地域や職場で共有するほか、そこでキャッチして得られた情報についても伝えるように協力したいと思う。困ったことがあれば近所の交番へ相談に行ってくださいとの地域課長からのアドバイスもあったので、地域の皆さんに伝えていきたいと考えている。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----------	---

第4回京都府下京警察署協議会の開催状況

